

昭和二十五年十二月十二日提出
質問 第二二二号

国内治安に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年十二月十二日

提出者 横田 甚太郎

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

国内治安に関する質問主意書

第九回国会において提出した「占領余りに長し」といraftつ日本人対策に関する質問に対して、「民心を平
静にするためには、国内の治安を確保することが最も大切であると考える。」と答弁している。

そこで改めて次の点について質問する。

その国内治安確保に関する具体的施策と、その実行の成績を承りたい。

右質問する。